

編集後記

10年ほど前にも編集委員を仰せつかっていたことがあり、当時の思いとして技報に掲載する製品や技術・生産をはじめとする記事のジャンルの広さに驚いた記憶がある。現在では当時よりさらに広がっている。実はこの記事のひとつひとつに様々なドラマがあり、凝縮に凝縮を重ねて2～3ページの記事が集約されていることを考えると非常に貴重なものであると改めて思う。

(吉村委員)

各種シミュレーション技術や機械学習の進展により、近年はトライ&エラーの回数が大きく減り、研究開発のスピードも向上していると感じています。一方で、私自身は実験を繰り返す過程で、現象の本質に迫る深い理解が得られるような経験をしたことがあります。効率化が進む環境下においても、若手技術者が目の前の現象を丁寧に捉え、そのメカニズムを探究する姿勢を育むことが重要だと考えています。その姿勢を大切にしながら、今後も技術の深化に努めていきたいと思えます。

(小倉委員)

とあるOEMの方の話聞く機会があった。世の中のEV化についてである。自動車の生産能力は限られているので、儲かるガソリン車の生産を減らし、儲からないEV車の生産を増やさなければならない。EV車を作る事は2重に苦しいので本当はやりたくないが、世の中の流れは止められないだろうと。カヤバは世の中の流れに乗るべく電動化にも力を入れてきている。その実力と実績をもっと上手く、広く発信していければと思う。

(渡辺委員)

編集委員

| | | | |
|-------|-------------|--------|-----------------------|
| ◎伊藤 隆 | 技術本部基盤技術研究所 | 神谷 悟弘 | HC事業本部技術統轄部 |
| 塚田 広隆 | 技術本部基盤技術研究所 | 米川 典秀 | HC事業本部技術統轄部 |
| 小倉 翔吾 | 技術本部生産技術研究所 | 杉村 宗弘 | HC事業本部技術統轄部 |
| 周防 士朗 | 技術本部知的財産部 | 吉村 光明 | 航空機器事業部技術部 |
| 天野 玄規 | 経営企画本部経営企画部 | 石黒 久栄 | 特装車両事業部熊谷工場技術部 |
| 太田 康洋 | AC事業本部技術統轄部 | 松久 隆司 | カヤバモーターサイクルサスペンション(株) |
| 宮谷 修 | AC事業本部技術統轄部 | 河野 義彦 | (株)タカコ技術本部開発部 |
| 渡辺 浩司 | AC事業本部MD事業部 | ○小林 隆 | 技術本部技術企画部 |
| 野口 洋一 | AC事業本部MD事業部 | ○大林 義博 | 技術本部技術企画部 |
| 齊藤 靖 | HC事業本部技術統轄部 | | |

◎編集委員長

○編集事務局

AC事業本部：オートモーティブコンポーネンツ事業本部

HC事業本部：ハイドロリックコンポーネンツ事業本部

MD事業部：車載機器事業部

カヤバ技報 第72号

〔禁無断転載〕 〔非売品〕

発行
編集発行人
発行所

2026年4月1日
カヤバ技報編集委員会
カヤバ株式会社
(2023年10月1日より、正式社名に
カヤバ株式会社を採用いたしました)
〒105-5128
東京都港区浜松町二丁目4番1号
世界貿易センタービルディング南館28階
電話 03-3435-3511
FAX 03-3436-6759

印刷所

勝美印刷株式会社/東京・白山

ホームページへの掲載のお知らせ

日頃、カヤバ技報をご愛読いただきありがとうございます。第50号(2015年4月発行)から、より多くの方々にご覧いただくことを目的とし、弊社ホームページへの掲載を行っております。是非ご利用下さい。

なお、冊子の発行は従来通り行ないますので、こちらをあわせてご利用下さい。

〈カヤバのホームページアドレス〉

<https://www.kyb.co.jp/>

(トップ画面からカヤバ技報バナーをクリックして下さい)